

# 会 議 録

令和元年度 第2回 焼津市子ども・子育て会議 会議録		日時	令和元年8月27日(火) 14時00分～15時30分
		場所	焼津公民館大集会室
議 題	第2期 焼津市子ども・子育て支援事業計画 骨子(案)及び数値目標について		
出席者 計 23 人	<b>【委員】</b> 山田 美津子 静岡福祉大学 鈴木 敦子 学識経験者 村松 幹子 焼津市保育園協会 相田 芳久 焼津市私立幼稚園協会 橋ヶ谷昌広 焼津市社会福祉協議会 大井川支所 白鳥 光美 子育て広場なかよし 曾根 若葉 焼津市私立幼稚園 PTA 連絡協議会 小林 愛奈 焼津市公立幼稚園 PTA 畑口 里美 焼津市 PTA 連絡協議会 青嶋 朋隆 放課後児童クラブゆりかご西クラブ 山中 敬弘 焼津商工会議所青年部 山村 耕史 志太地区労働者福祉協議会 柴山 明範 焼津公共職業安定所		学事顧問・特任教授 元小学校長、元教育委員 会長 会長 支所長 相談員 会長 代表 母親委員長 保護者代表 研修委員 副会長 所長
	<b>【事務局】</b> 渡辺 晃子 こども未来部 鈴木 利明 子育て支援課 久保山晋一 子育て支援課 次世代育成担当 井堂 千嵩 子育て支援課 次世代育成担当 福田美登里 子育て支援課 子育て政策担当 櫛田 隆弘 こども相談センター 岩ヶ谷佳史 保育・幼稚園課 藤 野 大 保育・幼稚園課 保育・幼稚園担当 池谷 智子 健康づくり課 中井 雄彦 株式会社ぎょうせい		部長 課長 主幹 主事 係長 所長 課長 主幹 主幹
欠席者	<b>【委員】</b> 櫛田 晃治 (焼津市保育園保護者会連合会 会長) 片野 千鶴 (焼津市立焼津東小学校 校長)		
内 容	1 開会 2 こども未来部長挨拶		

内 容	<p>3 議事</p> <p>(1)第2期子ども・子育て支援事業計画 骨子(案)について</p> <p>(2)第2期子ども・子育て支援事業計画 数値目標(案)について</p> <p><b>【議長】</b></p> <p>本日の案件は2件。議事1「第2期子ども・子育て支援事業計画 骨子(案)について」、事務局から説明をお願いしたい。</p> <p><b>【事務局】</b></p> <p>－ 資料1と3に基づき、骨子(案)について説明 －</p> <p><b>【議長】</b></p> <p>議事の1について、ご意見・ご質問をお願いしたい。</p> <p>わたしからは、方針1－3.「子どもや母親・父親の健康の確保」とあるが、具体的に、父親の健康の確保というのは、どのような事業があるのか。</p> <p><b>【事務局】</b></p> <p>「父親の健康の確保」については、主に健康づくり課の事業が該当する。母親のみならず、成人の大人に対しての様々な健康教室や子どもを持つ男性へは、子育て教室などの事業がある。</p> <p><b>【委員】</b></p> <p>方針5.「仕事と家庭のバランスの取れた就労環境づくり」について、本来ここは事業所の働き方改革も含まれてくると思う。ここに事業所との連携などが、もう少し具体的なプランとして載っていてもいいと思う。私の立場としては、保育士の働き方改革も考えていただきたい。もちろん子育てを支えるのが私たちの仕事ではあるが、職員自身も親として子どもを育てながら働いている人もいたので、働き方改革については、研究していただきたいと思う。</p> <p>国の子ども・子育て会議では、土曜日の希望保育を日常の法定価格とは別として良いのではないかという議論が規制改革会議で出ているが、そこを言われてしまうと保育士が何人いても足りない。年間の変形労働時間上の中で、私たちは何とかやりくりをしているが、そういったところで各事業所は色々な苦勞していると思う。そのような状況の中、私たち、子育てを支える側への支援もしていただけると、やりがいが出てくるかと思う。</p> <p><b>【事務局】</b></p> <p>県の第二期子ども・子育て支援事業計画では、働き方改革についても、ライフステージの中に位置付けている。焼津市としては、方針5に、働き方改革も含めた内容を載せていかなければいけないと思っている。委員のご意見参考に内容を検討していきたい。</p> <p><b>【議長】</b></p> <p>方針4－1.「子どもの貧困対策の推進」を新規施策で挙げているが、ここで挙げられている助成事業や手当は、既存事業がそのまま載っている。新規施策とし</p>
-----	--

<p>内 容</p>	<p>てあげるにあたって、今までとは違う新規事業はあるのか。</p> <p><b>【事務局】</b></p> <p>各市町に対し、貧困対策の計画策定が努力義務とされたことにもない、焼津市では、子ども・子育て支援事業計画の中に一体として位置づける方向で考えている。現時点で新しい事業は無いため、これまでの事業について、より啓発・推進等していく方向で考えている。</p> <p><b>【委員】</b></p> <p>方針4-4.「外国人の子どもと保護者への支援・配慮」が今期新しく設けられている。焼津市は人口が増えていると発表があったばかりだが、そこには外国人が入っているということもニュースで聞いている。</p> <p>特に外国人の子どもと保護者への支援は、今まで以上に必要になってくると思われるが、何か具体策や学校での支援について、見通しや考えはあるのか。</p> <p><b>【事務局】</b></p> <p>焼津市では外国人の世帯が増えている。当然、外国人の子どもも増えているということで、保育園・幼稚園と小学校との連携が重要になってくると考えている。</p> <p>外国人の子どもは、保育園・幼稚園に入っても、なかなか上手く言葉が伝えられないという問題がある。小学校に入学後も、上手く生活に慣れていけるようにしなくてはならない。一方、幼稚園・保育園に入らない子どもが小学校に入学することもあるため、小学校でも外国人の子どもへの配慮を進めていくということを知っている。現在、就園への配慮や支援ということで、窓口で外国人がみえる際は、通訳者を依頼して聞き取りをし、丁寧に対応をしている。そういった対応を含めて、今後も対策していかなくてはならないと考えている。</p> <p><b>【事務局】</b></p> <p>外国人の子ども達の支援に加えて、外国人の保護者に対し、保育所・幼稚園を利用する際の言葉や習慣の違いに対応するための支援もしていかなければいけないと思っている。また、外国人が増えている現状を踏まえ、焼津市役所全庁的に、外国人支援にどのように対応していくか、関係部局において検討している。検討内容を受け、今後、関係部局がどのような事業に取り組んでいくのか確認しつつ、計画策定作業を進めていきたい。</p> <p><b>【委員】</b></p> <p>方針2「幼児教育・保育の充実」において、質の確保を優先し、量の確保は後段に位置付けられているが、量の確保には目途がついたと捉えてよいか。また、それに伴って更なる質の向上が必要となるが、幼児教育の無償化がこの10月から始まり、流れが変わってくるのか見当がつきにくいところではある。何か、見通しのようなものはあるのか。</p> <p><b>【事務局】</b></p> <p>第1期子ども・子育て支援事業計画に基づき、着実に量の確保に焼津市は取り組んできた。その成果もあり、基本的には需給バランスはとれている状況である</p>
------------	---

<p>内 容</p>	<p>と認識している。具体的な今後の計画は、後程、説明させていただく。</p> <p>そうした中で、10月からの無償化の影響がどの程度あるかということについては、無償化が基本的に3歳から5歳までのお子さんが対象であるため、無償化による掘り起こしは若干あるかもしれないが、それは軽微であると考えている。</p> <p>基本的には0歳から2歳児は無償にはならないので、これまで第1期計画に基づき、量の確保をしてきたこともあり、現時点では、一定の成果を挙げていると考えている。</p> <p><b>【議長】</b> 他にご意見・ご質問はよろしいか。</p> <p>－ 挙手なし －</p> <p>次に、議事2「第2期子ども・子育て支援事業計画 数値目標(案)について」事務局の説明をお願いしたい。</p> <p><b>【事務局】</b></p> <p>－ 資料2に基づき、各事業における数値目標について説明。－</p> <p><b>【議長】</b> 議事2について、ご意見・ご質問をいただきたい。</p> <p><b>【委員】</b></p> <p>方針2-(3)「教育・保育の適切な量の確保」について、10月から無償化が始まると、多くの保護者は年少クラスや延長保育などがある私立幼稚園を選ぶのではないかと感じている。公立幼稚園のありかたを早急に検討したほうが良いと感じる。</p> <p><b>【事務局】</b></p> <p>無償化に伴い、委員ご指摘の状況も想定される。公立幼稚園の今後の方向性は、早急に検討を進める。</p> <p><b>【議長】</b></p> <p>方針3-(4)-2「一時預かり(幼稚園型以外)」について、第1回会議での質問への回答として、この一時預かりを利用する理由が就労ということであったが、就労しているのに一時預かりで済んでいるのか。就労は、アルバイトで水曜日だけ行くとか、そういうことではなくて、仕事を継続すると思うが、その場合でも、ずっと一時預かりを利用しているのか。</p> <p><b>【委員】</b></p> <p>その点については、当事者がお答えしたほうが良いかと思うのでお答えする。当園で一時預かりを利用されている方は非常に多い。基本的には就労されている方で、毎日来る方もいらっしゃる。以前は、月15日以内など、利用制限があったが、今は待機児童対策として制限がなくなったため、よく利用している保護者もいる。しかし、その方たちも本当は保育園に標準時間で入りたいが空きがないため、8時半から4時半という枠の中で、一時預かりをとりあえず繋ぎとして利用しているにすぎない。そのため、一時預かりの保育時間に合わせて、自分の働き方を決めている方が多い。つまり、第2期計画において、量の確保の見込みでは、なんとか整合性がとれているけれども、現実には違うということである。</p>
------------	---

<p>内 容</p>	<p><b>【議長】</b></p> <p>一時預かりといっても、継続的な預かりとして、一時預かりを利用しているということである。</p> <p><b>【委員】</b></p> <p>保育士確保の問題もあり、利用したいという声があがっても、保育士の数とお子さんの数とのバランスが取れず、利用人数には上限があることを利用者に伝えている。0歳児には保育士が一人必要だが、2歳児は6人に一人の保育士で対応できる。子どもの中に0歳児が一人加わった場合、保育士が二人必要になる。子どもの人数によっては、保育士の配置の調整ができない場合もあり、そういう時はお断りせざるを得ない。利用者が100%満足して利用できてはいない状況であり、むしろ一時預かりにも待機児童がいる。当園においては、そのような状態である。</p> <p>それでも、当園では、一時預かり用の別室で保育しているため、融通を聞かせることができるが、他園では、在園児の保育の中にいれて預かっているという場合もある。待機児童がいる中で、定員はいっぱいなので、多くの人数を一時預かりすることはできない。そのため、在園児とは別室で一時預かりを実施している園に利用者が集まるといった状況である。</p> <p><b>【議長】</b></p> <p>そういう状況であれば、この一時預かりの数は減らし、園の定員数を確保する方向のほうが理にかなっている。その点も、事務局で検討してほしい。</p> <p><b>【委員】</b></p> <p>放課後児童対策について。一時預かりや延長保育を利用して働く母親は、かなりの数にいると思う。子どもが小学生になっても、仕事をやめるわけではなく、一年生はお昼にはたいてい帰ってきてしまう。そうすると、放課後児童クラブに預けたいと思うお母さんがもっと増えるのではないかと考えるがいかがか。</p> <p><b>【事務局】</b></p> <p>確かに放課後児童クラブについては、一昨年から比べて800、900、1000と利用希望者が増加している。ただ、希望が増加している一方で、子どもの数は減少している。委員がおっしゃるとおり、保育園を利用し、就労する方が増えているため、放課後児童クラブも利用者が増えていくと考えられるが、高学年になると、習い事に通わせる方が増え、利用者が減るといった傾向もある。</p> <p>また、アンケート調査に基づく利用の見込みは、第1回会議でもご説明したが、現実と著しくかい離した大きな数字になってしまうため、過去の利用実績から推計した見込みに対して、数値目標を設定するというかたちとさせていただいた。</p> <p><b>【委員】</b></p> <p>放課後児童クラブについて、第1期計画（75ページ）においては、市全域を低学年・高学年に分けて、見込みを立てている。第2期計画では、小学校単位で推計されている。基本的に、小学校単位で推計するのが当然良いと思うが、低学年</p>
------------	---

内 容	<p>と高学年のそれぞれが何人くらいというように、第1期計画のような形にした方が良いのかと思う。</p> <p><b>【事務局】</b></p> <p>第1期計画は、今委員がおっしゃったとおり、市全体で見込み量を算出していたが、第2期においては小学校区を単位としている。</p> <p>数値については、それぞれの学年でのデータがもとになっており、表記の方法は今後検討させていただく。</p> <p><b>【議長】</b> 他にご意見・ご質問はよろしいか。</p> <p>－ 挙手なし －</p> <p>それでは本日の議事は以上です。皆様から頂いたご意見を参考に、事務局は計画案の作成を進めていただくようお願いいたします。委員の皆さま、会議の進行に御協力ありがとうございました。</p> <p>8 その他</p> <p>第3回子ども・子育て会議 11月18日（月）14：00 焼津公民館大会議室 議題：計画素案について</p>		
特記事項	<p>次回会議 第3回子ども・子育て会議は11月18日（月）</p> <p>（事務局調査事項）</p>		
会 議 録 配 布 先	市 HP 掲載	作成年月日	令和元年9月2日
		作成者	子育て支援課 福田 子育て支援課 井堂